

## 平成 29 年度第 3 回課長会議

開催日時	平成 29 年 6 月 9 日（金）
場 所	開成町民センター中会議室 B
出席者	町長、副町長、教育長、部長、参事、課長、局長、室長
件 名	平成 29 年度開成町防災訓練について ほか
担当部課名	町民サービス部環境防災課ほか

### 1. 平成 29 年度開成町防災訓練について

#### 提案理由

1. 平成 29 年度開成町防災訓練大綱を策定するにあたって庁内調整する必要があるため。

#### 協議事項

1. 平成 29 年度開成町防災訓練について

#### 会議資料

1. 平成 29 年度開成町防災訓練大綱

#### 主な意見

- 広域避難所訓練が下島・パレットとのことだが、全住民が対象なのか？  
→実際の発災時には、パレットの優れた耐震性能や新興住宅が多い下島ということも考えても、すべての住民が広域避難所に来ることは考えにくい。人数については、自治会との今後の打ち合わせの中で調整させてほしい。
- みなみ地区については広域避難所訓練は対象外なのか？  
→みなみ地区は、現在、牛島自治会の中にあり、前回同様牛島での参加となる。
- 教育委員会としては、児童生徒の安否確認が最優先ということが大前提だが、税務住民と教育は業務が指定されている。こちらを優先させるということか？  
→みなみ小学校で大規模な訓練を予定している。ご配慮願いたい。
- 地域防災計画に定められている業務を行うのに必要な人数を報告するのか？  
→その通り。
- 下島とパレットを南小学校で訓練する意味はどうか？現実的ではないのでは？  
集合住宅の人たちが、わざわざ南小学校に行くのか？  
→指摘は分かるが、避難した場合の状況などを体験して貰うことが重要と考えている。  
広域避難所の訓練の中で、避難したときの動きなどを体験していただきたい。
- 昨年度の広域避難所訓練の中で、地元から、もっと役場の職員が指示して欲しいという意見が出たが、実際に職員もどれだけ参集できるかもわからない。初動期は自分たちで運営していくことになることから、そういった経験も必要という意味。
- 実践的な部分がおろぬかれて、スタイルに固執している。パレット等の自治会長  
防災部長等ともよく調整してほしい。

- 9月3日の日曜日という前提で良いのか？業務継続計画との関係性はないということか？
- BCPもあるが、地域防災計画の中の初動の分担業務を確認して、そのうえで優先業務等を考えてほしい。
- 中学生に参加してもらわなければならないが、見ているだけでなく、参加して貰えるようにしていかなければいけない。下島では、3年間のなかで系統的にカリキュラムが組まれている。
- 被災地の首長の所感の中で、災対本部の電話の問題が取り上げられていた。  
マスコミから、またマスコミ向け、被災者から電話が殺到して混乱したというもの。  
コールセンターを設けるべきという意見があった。本部付の職員で対応する職員を決めておいた方が良い。
- 自転車の調達方法を検討しておいた方が良い。